

みんなで支えあえる地域をめざして



支えあおう

第9号

令和6年
3月31日発行

生活支援体制整備事業通信

住み慣れた地域で、元気にいきいきと暮らし続けられるように、生活支援コーディネーターや協議体が中心となり、支えあいや社会参加の充実した地域づくりを進めています。その一環として、外出を支えるボランティア活動の充実に向け取り組んでいます。

～安心して“おでかけ”できるように～

“おでかけ”付き添いボランティアをご利用ください



「スーパーに行って自分の目で見て買い物したいけど体力が心配」「散歩したいけど、もし転んだらどうしよう」など、外出したくても控えてしまうことはありませんか？

ボランティアがサポートしますので、一緒に出掛けてみましょう！

内 容

買い物や散歩、通院などに付き添います。
なお、原則として2時間以内でお願いします。
※車などでの送迎支援は行いません。

利用の流れ

- ①横手市社会福祉協議会（36-5377）へご連絡ください。
- ②担当者がご自宅等へお伺いし、外出先などの聞き取りをします。
- ③ボランティアを調整し、結果を報告します。
- ④外出日に指定の場所へボランティアがお伺いし、一緒におでかけします。



《申し込み・問合せ先》

横手市社会福祉協議会 本部 地域福祉課

☎ 36-5377



対 象 者

高齢化や障がい、ケガなどにより、転倒の危険などを感じて外出に不安を抱えている市内在住の方で、付き添いがあれば安心して外出できる方。

登録料等

- ・初めのご利用時は、無料でお試し体験ができます。2回目以降は年度毎に登録料1,000円をいただきます。
- ・外出の都度の利用料金はいただきませんが、外出にかかる費用（タクシーへ同乗したボランティアの運賃や施設入館料等）はご負担願います。

特記事項

- ・介護のプロではありませんので、専門的な支援が必要な付き添い（タクシーの座席から車いすへの移乗支援など）はお受けできません。

～隣と一緒に歩くことが誰かのために～

“おでかけ” 付き添いボランティアの活動に参加してみませんか？

“おでかけ”付き添いボランティアは、現在13名が活動しています。隣と一緒に歩きサポートすることで、誰かの閉じこもりを防ぐことができ、笑顔になっていただくことにもつながります。

空いた時間、できる範囲での活動で大丈夫です。みなさんもぜひ一緒に活動してみましょう！



練習の様子



活動内容

外出に不安を感じている方に付き添い、買い物や通院、散歩などをサポートします。

付き添いの説明・練習

関心を持っていただけましたら、お気軽にご連絡ください。ボランティア活動の詳細についてご説明いたします。

また、実践に向けて、現在活動中のボランティアが活動を行う際に同行しながら練習を重ねていただく予定です。

ちょっとした困りごとは協力し合い支えあおう！

地域には日常生活の中に“ちょっとした困りごと”を抱えている方がたくさんいます。そこへ“ちょっとしたお手伝い”が加われば、困りごとを解決できたり、安心して暮らし続けるための支えになります。



外出の付き添いに限らず、どんな活動ができるかを一緒に考えたり、必要とする方との調整等を行いますので、ぜひご連絡ください。

ボランティア
募集中



ちょっとした
困りごと

例

- ・ 収集場所までゴミを運ぶのが大変で手伝ってほしい
- ・ 家に大事な書類が届いたが、どのような内容なのか要約してほしい など

..... 連絡・問い合わせ先

社会福祉法人横手市社会福祉協議会 本部 地域福祉課 ☎36-5377